

山武市立山武望洋中学校

なごみだより

令和7年10月

みなさん、こんにちは。10月になり秋の訪れを感じるようになりました、みなさんの心と体のバランスはいかがでしょうか。なごみルームは、みなさんが安心した中学校生活が送れるように寄り添い、心のサポートをしていきます。悩みや不安があるときはひとりで抱えずに、相談をしてください。ちょっとおしゃべりがしたいなと思うときも是非ご利用してください。お待ちしております。

火・水・金曜日・・・心の教室相談員 岩澤
木曜日・・・スクールカウンセラー 江波戸



なごみルーム10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 岩澤・江波戸	3 岩澤	4
5	6	7 岩澤	8 岩澤	9 江波戸	10 岩澤	11
12	13	14 岩澤	15	16 岩澤・江波戸	17 岩澤	18
19	20	21 岩澤	22 岩澤	23 岩澤・江波戸	24	25
26	27	28 岩澤	29 岩澤	30 江波戸	31 岩澤	
なごみルームの前にも今月の相談日の予定を掲示してあります						

相談したいときは…保健室の小関先生や担任の先生、教頭先生、その他の先生、誰にでもよいので「相談員、またはスクールカウンセラーと相談がしたい。」と希望を言って予約を入れてもらいましょう。私たちに直接「今日、相談がしたい。」と伝えるのも良いです。

保護者の皆様へ

なごみルームでは保護者の皆様のお子様に関する心配なこと、不安なことに対するご相談も受け付けております。面談をご希望の方は、学級担任、養護教諭、教頭を通じてお申し込みください。

山武望洋中学校（0479-86-4411）

山武望洋中の皆さん、こんにちは。10月に入りました。秋は、様々な呼ばれ方をしています。芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋etc・・・読書の秋と言えば、大人の間で、異例の売り上げとなっている資料集があります。第一学習社の「カラー版新国語便覧」です。一生使える教養書といわれ、作家の顔写真や文学史の年表などが載った分厚い本が、高校や大学をとくに卒業した大人たちに、読まれています。職員室の私の机の上にもありますので、興味のある方はどうぞ、声をかけてください。

さて、国語便覧で大人が学び続けるように、「学ぶとは何か」という問いの参考になればと、ある施設で相談の仕事をしている人から聞いた話を紹介します。

その施設の生徒たちは様々な事情から、小中高校生の頃、「学ぶ」という環境が確立されていませんでした。施設では外部との接触が自由にできないので、毎日15分読む新聞が情報収集の手段です。施設に入る前は、新聞など一度も開いたことのないような生徒たちが、興味のある記事を食い入るように見つめます。テレビも決められた番組しか見られませんが、NHKの大河ドラマを見て、日本の歴史に初めて触れた生徒もいます。読書は休息時間にできるので、ほとんどの生徒が本を読むようになるそうです。

ある生徒が資格取得のために勉強を始めました。ところが、今まで勉強をしたことがなかったので、テキストを手にしてもどうしていいかわからず、まずは全文をノートに写しました。一度丸写しにしてみてもテキストを読むと、少しずつ内容が頭に入ってきました。最終的には難しい専門用語も理解できて、試験は9割の正解率で、見事資格を取得することができました。今この生徒は、新たな資格取得に向けて学び続けています。

国語便覧を読む大人や、資格取得に向けて初めて真剣に勉強した生徒から、学ぶとはいかに関心を持ち、いかに向き合うことが大切なのかを教わったように思います。

皆さんも小さなきっかけから、いつか自分なりの学ぶということを見つけられるのではないのでしょうか。

なごみルームではいつも皆さんを応援しています。

心の教室相談員 岩澤 葉子

